

## 新型コロナウイルス 感染予防に関して

2019年12月31日に中国湖北省武漢市で病院不明の肺炎の集団発生として報告されてから感染が拡大しており未だ収束が見えません。  
国としても色々と方策が発表されたりしておりますが杉山バルブ製作所でも、簡易では御座いますが感染予防として方策を立案します。  
自身の幸せの為に仕事をしている。自身の幸せの創造には健康状態も条件の一つであることから皆さんの協力と意識をお願い致します。

### 1. 感染予防

#### 飛沫感染への意識

ウイルスの大きさと一般的な不織布製のマスクの目の細かさの関係上、感染予防として意味をなさないとされていますが他人を感染させることを防ぐ効果は期待できます。  
マスク入手困難である現在、マスク着用を義務付けることは困難ですが、飛沫を飛ばすことで感染するリスク予防を意識お願いします。(特に会議体)  
※口を布で覆うことやくしゃみの配慮など

#### 空調の管理

空調調整可能なウイルスが長時間生存できないような環境作りを心掛けてください。  
ウイルスが長時間生存できない環境とは温度22度以上、湿度50%以上とされています。  
湿度50%以上の環境作りはとて多くの加湿器を要しますので難しいですが、定期的な換気を心掛けるなどの配慮をすると良いです。

#### ハンドドライヤーの使用禁止

ハンドドライヤーは付着しているウイルスを乾燥させたくえで飛散させるので感染予防としては逆効果であると言われています。  
その為、現場トイレのハンドドライヤー使用を禁止します。  
手拭き用のタオル、又はハンカチを各個人で準備することも予防には良いです。

#### 外出の自粛

現在、全ての国・地域、国内の都道府県で感染者が出ている訳ではないですが、最悪いずれどの地域にも感染が広がることを前提として、国外・国内出張や協力企業訪問などの外出をなるべく自粛してください。  
急な用務や日常業務(取引先との関係)の関係上、外出禁止まで規制できませんが各自にて自粛を意識してください。

#### 健康管理

毎朝の検温を意識すると良いです。  
その結果、37.5度以上の発熱症状が認められる場合は会社を休み外出を控えてください。  
その際の休みは「特例処置」に準じて特別休暇扱いとします。  
尚、鼻汁・喉の痛み・咳の症状が認められる場合は病院(かかりつけ医)に相談するように心掛けてください。  
※体温計は事務所にあります。

#### 予防策の心掛け

感染しているか否か自ら確認し、今後も感染しないように一人一人が注意して生活することが重要です。以下に感染予防策を列挙しますので心掛けてください。

- ◆ 出社時、帰宅時などは必ず消毒液、石鹸による手洗いを実施し、それまでに付着した可能性のウイルスを除去する。
- ◆ 睡眠を十分にとって体力を維持する。

以下の場合、帰国者・接触者相談センターに相談する。

- ・ 風の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合、又はだるさや息苦しさがある場合。
- ・ 糖尿病・心不全・呼吸器疾患の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている人で、風の症状や37.5度以上の発熱が2日程度続く場合。
- ・ 妊娠中、又は妊娠の可能性を用いている人で、風邪の症状や37.5度以上の発熱が続く場合。

- ◆ 同居している家族などにも上記と同様の対策を働きかける。

## 2. 感染拡大防止策

- 万が一、社内で感染者が発生した場合は、社内での感染拡大をさせないよう以下の対応を取ること。
- ◆ 感染者本人には医師の許可がでるまでの間、自宅待機を命じる。
  - ◆ 感染者本人の机など、接触していたと思われる場所の消毒を行い、生存している可能性のあるウイルスを除去する。
  - ◆ 潜伏期間は最大で14日間程度と言われている。従って、直近14日間の行動について感染者本人から聞き取り、以下の者を「濃厚接触者」として即時自宅待機、又は在宅勤務とする。
    - ・ 直近14日間に、感染症と疑われる者と同居あるいは長時間の接触があったもの。  
(事務所における座席の両隣・前後や車を同席した者など)
    - ・ 直近14日間に、マスク等の着用なしに感染者本人と2m以内の距離で対面した者。
    - ・ 直近14日間に、感染者の気道分泌液もしくは体液などの汚物物質に直接接触した可能性が高い者。
  - ◆ 社内で感染者が発生した事実について社内に周知する。  
プライバシーの観点で開示が躊躇される場合でも、他の社員を過度の不安に陥れないため感染者の勤務地・職場、感染が発覚した日については最低限明らかにする。

## 3. お客様・協力企業様へ

弊社へお越しされる際は、感染予防の心掛けを宜しくお願い致します。

ご存知の通り、現在感染予防としての消耗品が入手困難であるため、杉山バルブ製作所としてもお越しになる皆様方への感染予防策は不完全では御座いますが、飛沫感染への意識や消毒などの意識を宜しくお願い致します。

消毒液入手次第、事務所、及び納品場入口に設置予定です。